

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開

東京大学医科学研究所ウイルス感染分野では、福島県立医科大学小児科学講座と共同し、当研究所の倫理審査委員会の承認及び所長の許可を得たうえで、下記の人を対象とする医学系研究を実施しています。ご自身の試料・情報が本研究に利用されることを望まない場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

平成 29 年 12 月 東京大学医科学研究所ウイルス感染分野 教授  
河岡 義裕

【研究課題名】 ヒト検体からのインフルエンザウイルス分離  
ヒト血液を用いた抗インフルエンザモノクローナル抗体の作製

【研究期間】  
2017 年 12 月～2018 年 3 月

【研究の意義】  
インフルエンザに罹患し加療を受けた患者さんから連日採取した鼻汁と血液（血清）を使うことで、インフルエンザウイルスがヒトでどのように変異していくかを調べることができます。その変異の様子を解析することで、今後新しく流行すると思われるウイルスの性状を予測できるようになります。

- 【研究の方法】
1. 研究対象者
    - ① 2002 年冬から 2003 年春にかけて福島県立南会津病院小児科でインフルエンザのため入院加療を受けた患者さんで、経時的に鼻汁と血液を採取することに同意され研究に参加された方。
    - ② 2011 年冬から 2014 年春まで、福島県内の小児科でインフルエンザのため入院加療を受けた患者さんで、経時的に鼻汁と血液を採取することに同意され研究に参加された方。
  2. 試料・情報の種類  
インフルエンザで入院加療開始後、経時的に採取させて頂いた鼻汁と血液を使用します。また、患者さんの年齢や性別、さらに入院前後の経過についての情報も使います。
  3. 試料・情報の利用方法  
経時的に採取した鼻汁検体中に含まれるウイルスがどのように変異していくのかを遺伝子学的手法で調べます。また、血液を用いて、ウイルスに対する免疫反応や、変異したウイルスに対する反応を調べます。

- 【研究組織】
1. 研究代表者  
東京大学医科学研究所 感染・免疫部門 ウイルス感染分野  
教授 河岡 義裕
  2. 共同研究機関研究責任者  
福島県立医科大学 医学部 小児科学講座 教授 細矢 光亮

【他の機関等から試料等の提供について】  
福島県立医科大学医学部小児科学講座で保存されている検体を下記の要項で分与していただきます。

1. 提供元  
福島県立医科大学 医学部 小児科学講座
2. 提供元研究責任者  
教授 細矢 光亮
3. 分与いただく試料・情報項目  
対象者から採取した鼻汁、血清および対象者の症例情報（ただし、個人情報  
は匿名化されます）。
4. 提供方法  
鼻汁と血清は研究者自身により運搬します。対象者の症例情報はパスワード  
で管理された電子媒体で提供されます。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1

東京大学医科学研究所 ウイルス感染分野 担当 岩附 研子

電話:03-5449-5502 FAX: 03-5449-5408

E-mail:kenken@ims.u-tokyo.ac.jp